

令和6年度 福岡県の取組の経過と今後の予定

福岡県特別支援教育研究連盟

会長 御崎 正人

Ⅰ 研修・研究活動の計画

期日	活動名
令和6年 5月24日(金)	第1回役員会・総会 (Zoom ミーティング開催)
令和6年 7月 5日(金)	第2回役員会 (Zoom ミーティング開催)
令和6年10月23日(水)	第65回福岡県特別支援教育研究連盟研究大会 ※令和6年福岡地区特別支援教育研究連盟研究大会として同時開催
令和7年 2月20日(木)	第3回役員会 (Zoom ミーティング開催)

2 活動の概要

(1) 研修会名 (福岡県特別支援教育研究連盟 総会及び第1回役員研修会)

講師			参加人数	6名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)			
演題				
概要	・福岡県特別支援教育研究連盟事業計画、予算案 ・福岡県特別支援教育研究連盟研究大会及び九州地区特別支援教育研究連盟研究大会の内容(一次案内)、分科会等検討			

(2) 研修会名 (福岡県特別支援教育研究連盟 第2回役員研修会)

講師			参加人数	6名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他(資料配布等)			
演題				
概要	・福岡県特別支援教育研究連盟研究大会について(第二次案内、分科会司会者・記録者選出、各地区動員、大会後アンケート等の検討) ・九州特別支援教育研究連盟研究大会(佐賀大会)の参加について			

	・令和7年度九州特別支援教育研究大会（長崎大会）提案担当地区について
--	------------------------------------

(3) 研修会（福岡県特別支援教育研究連盟研究大会）※福岡地区特別支援教育研究連盟研究大会同時開催

講師	・大野城市立大城小学校 校長 弘松 英樹 様 ・福岡市発達教育センター 主任指導主事 岡部 敦 様 ・福岡市立青葉小学校 校長 藤原 千恵子 様 ・福岡県教育センター 指導主事 待木 浩一 様	参加人数	648名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他（資料配布等）		
演題	多様な子どもたちの将来的な自立を目指した特別支援教育 ～一人一人の教育的ニーズに応じた教育実践を通して～		
概要	○公開授業（福岡市立青葉小学校・福岡市立青葉中学校・福岡市立東福岡特別支援学校にて） ○開会行事（福岡市立東福岡特別支援学校より3分科会場へオンライン配信） ○分科会 ・第1分科会「知的障がい教育（小・中）」 一人一人の教育的ニーズに応じた生活力を高める特別支援学級における指導の在り方 ・第2分科会「情緒・学習障がい等教育（LD・ADHD 等への支援）（小・中）」 一人一人の教育的ニーズに応じた情緒・学習障がい等教育における指導の在り方 ・第3分科会「聴覚・言語障がい教育（小・中）」 一人一人の教育的ニーズに応じた聴覚・言語障がい教育における指導の在り方 ・第4分科会「知的障がい教育（特別支援学校）」 一人一人の教育的ニーズに応じた生活力を高める特別支援学校における指導の在り方		

(4) 研修会名（福岡県特別支援教育研究連盟 第4回役員研修会）

講師		参加人数	7名
実施形式	1 集合研修 2 リモート研修 3 その他（資料配布等）		
演題			
概要	・福岡県特別支援教育研究連盟の事業総括及び決算 ・第65回福岡県特別支援教育研究連盟研究大会の総括 ・第66回福岡県特別支援教育研究連盟研究大会（筑豊地区大会）の大会主題、分科会テーマ、分科会の構成、記念講演等の確認		

3 今年度の成果と課題

(1) 今年度の成果

10月23日の研究大会においては、8年ぶりに福岡市において集合対面形式で開催することができ、福岡市立の小・中・特別支援学校における公開授業を通して、福岡市でこれまで積み重ねてきた特別支援教育の実際をしていただくことができた。大会後のアンケート等でも実際の授業の様子を参観でき、大変貴重な学びとなったといった感想が多かった。

また、コロナ禍で急速に進んだ一人一台端末を活用した ICT 教育の推進を通して、主体的・対話的で深い学びの充実や、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指して取り組んできた日々の実践を公開することができた。

さらに、各分科会においては、福岡県内各地区からの授業実践の提案と指導助言を通して、参加者がともに学び合うことができ、大変有意義な研修の場となった。

(2) 今後の課題

- ・集合対面形式で開催する際の駐車場の確保。また、今後も集合対面形式で開催するかの検討。
- ・参加申し込みの受付方法の検討。今年度は-googleフォームで受け付けたが、メールアドレスの誤りや受信不可トラブル等があった。
- ・研究大会の情報を掲載する場所の確保のため、大会ホームページの開設。(本年度は分科会資料のダウンロードのために、途中で福岡市教育委員会にアカウント申請をして開設した。2次案内に間に合えばよかった。)